

「四国の川を考える会」

平成29年度 定期総会

平成29年7月7日

四国の川を考える会

「四国の川を考える会」平成29年度定期総会

～ 議 事 次 第 ～

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 来賓挨拶

4. 議 事

(1) 平成28年度 事業報告

(2) 平成28年度 決算報告及び監査報告

(3) 平成29年度 事業計画(案)

(4) 平成29年度 予算(案)

(5) 役員の改選(案)

(6) その他

1) 課題への対応(案)

2) 会員の動向

5. 閉 会

6. 講 演

演題「川づくりにおける大学と建設人の役割」

高知工科大学 教授 渡邊 法美 氏

7. 事業紹介

「コンクリートの劣化診断技術」

(株) フジタ建設コンサルタント 山本晃臣 氏

## (1) 平成28年度 事業報告

### 1) 事業報告

#### ① 会議

##### ・ 運営幹事会

開催日 平成28年4月20日(水)

##### 議 題

- 1) 平成28年度 役員会・定期総会の開催日程について
- 2) 平成28年度 事業計画・予算(案)
- 3) 平成28年度 助成事業等の審査
- 3) その他(会則改正、役員改選等)

##### ・ 役員会

開催日 平成28年5月19日(水)

##### 議 題

- 1) 平成28年度 定期総会の開催について
- 2) 平成28年度 事業計画・予算(案)
- 3) 平成28年度 助成事業等の審査
- 4) その他(会則改正、役員改選等)

##### ・ 定期総会

開催日 平成28年7月15日(金)

場 所 マリンパレスさぬき 「瀬戸の間」

##### 議 題

- 1) 平成27年度 事業・決算報告及び監査報告
- 2) 平成28年度 事業計画(案)及び予算(案)
- 3) 会則の改正
- 4) 役員改選
- 5) その他

#### ② 広報誌、機関紙の発行

##### ・ 広報誌 "あめんぼWEB版"

発 行：平成28年11月

四国の特徴的な三つの治水事業と川のトピックス等を紹介

##### ・ 機関紙 "水紋WEB版"

情報が入りしだい掲載する形にリニューアル。

- ・ 総会報告
- ・ 助成事業の実施状況
- ・ 四国堰堤ダム88箇所巡りの完走認定状況

③平成28年度 広報事業と助成事業

区分	イベント名	河川名	場所	主催者	実施状況
広報事業	第34回ファミリーハゼ釣り大会	吉野川	吉野川河口～名田橋	共催：四国の川を考える会、徳島県釣連盟、徳島市ほか	平成28年10月9日(日) 278名
助成事業	那賀川源流碑開き	那賀川	那賀川源流碑及び源流モニメント周辺	那賀川アフターフォーラム	平成28年5月8日(日) 約100名 平成29年4月22日(土) 約150名
	美馬市水辺の楽校春祭り	吉野川 中島川	美馬市中島	美馬市水辺の楽校春祭り実行委員会	平成28年5月8日(日) 約1,000名
	親子ガサガサ体験教室	仁淀川	いの町波川緑地公園	高知県立高知青少年の家	平成28年5月21日(土) 36名 平成28年5月28日(土) 34名
	宮本武之輔を顕彰する会への活動	—	松山市	宮本武之輔を偲び顕彰する会	例会 4, 6, 8, 10月 顕彰碑・銅像清掃活動 平成29年1月7日 7名 創立10周年記念大会 平成29年4月22日 約80名
	蛭湖まつり	中筋川	中筋川ダム	蛭湖まつり実行委員会	平成28年10月23日(日) 約1,000名
	土器川生物公園魚類調査及び清掃	土器川	土器川生物公園	土器川生物研究会	平成28年11月27日(日) 平成29年3月24日(金) 65名/2回
	朝霧ロードイルミネーション	肱川	野村ダム	朝霧ロードイルミネーション実行委員会	平成28年11月11日～平成29年1月9日 約17,500人
	防災・環境講座	肱川	大洲市内学校プール又は肱川河川敷予定	(一社)肱川流域の環境と治水を考える住民ネットワーク	平成28年7月27日(水) 約100名

#### ④その他

##### 【報告】四国堰堤ダム88箇所巡り完走認定について

堰堤88箇所巡りの完走認定につきましては、平成24年度の総会で承認されて以来実施してきています。

認定状況としましては、平成24年11月に第1号の完走の認定を行った後、昨年の総会時点（平成28年7月）までに42名の方を認定し、その後さらに16名の方を加え、平成29年3月現在時点で、のべ58名の方を認定しております。（このうち、二回り目を達成した方が2名）

#### (2) 平成28年度 決算報告及び監査報告

##### 1) 平成28年度 決算報告

自 平成28年4月1日 ～ 至 平成29年5月31日

(省略)

##### 2) 平成28年度 監査報告

(省略)

#### (3) 平成29年度 事業計画 (案)

①広報事業・助成事業を実施する。（次ページの参考資料のとおり）

- ・広報事業として「吉野川ファミリーハゼ釣り大会」を行う
- ・平成29年度助成事業の選定。

②ホームページを活用し、広報誌「あめんぼ」の情報発信を行う。

③機関紙「水紋」をホームページにて公開

④四国堰堤ダム88箇所巡り完走認定

#### (4) 平成29年度 予算 (案)

(省略)

平成29年度 助成事業応募状況

	助成事業名(活動名)	新規・継続	応募者	実施時期
①	防災・環境講座	継続	(一社)肱川流域の環境と治水を考える住民ネットワーク	H29.7～8月予定
②	交流体験 in よしのがわ	新規	吉野川交流推進会議	H29.8.5
③	REUNION in SAMEURA	一部新規	NPO法人さめうらプロジェクト	H29.8
④	蛍湖まつり	継続	蛍湖まつり実行委員会	H29.10頃
⑤	朝霧ロードイルミネーション	継続	朝霧ロードイルミネーション実行委員会	H29.11.10～30.1.8
	合計			

平成29年度「四国の川を考える会」広報事業と助成事業(案)

区分	イベント名	主催	河川名	目的	内容	開催場所	参加予定人数	開催日	
広報事業	第35回ファミリーハゼ釣り大会 (継続)	共催：徳島県釣連盟、四国の川を考える会	吉野川	自然に親しみ、水に触れ、川に親しみ、関心を持っていたき、みんなで考え、川をいつまでも美しく守っていく心を持ってもらおう。	一般の部 女性・少年の部 ファミリーの部	名田橋～吉野川河口一帯	約300人～600人	平成29年10月	
助成事業	①防災・環境講座 (継続)	(一社) 肱川流域の環境と治水を考える住民ネットワーク	肱川	肱川流域の水質等の環境問題や浸水被害に度々悩まされていることに対し、魅力ある地域として肱川流域の更なる発展を目指すためには、住民一人ひとりが、水環境を把握し、また、地域の防災力向上を図っていく必要がある。このため、肱川流域住民の河川愛護や防災意識の高揚、流域の住民同士がお互いに理解し、教え合い、助け合うネットワーク強化を目指すとともに将来の肱川を担う子どもたちに継承していく。	肱川を体験学習の場として活用して川の中から肱川を見つめ直したり河川敷などで防災・環境に関することとして肱川での洪水・環境などについての説明や防災グッズの実践(非常食の試食体験含む)などと共に肱川の水を使用したバクテラストなどによる水質調査を体験。	肱川河川敷予定	50名	平成29年7月～8月予定	

区分	イベント名	主催	河川名	目的	内容	開催場所	参加予定人数	開催日	
助成事業	② 交流体験inよしのがわ(上流編)～吉野川上流探検～&水難事故防止講習会 (新規)	吉野川交流推進会議	吉野川	<p>川は、本来楽しい遊び場、学習の場であるが、日常生活では子供たちが川に親しむことが少なくなり、水難事故発生の恐れ等から、子供たちを川から遠ざける状況が発生している。</p> <p>今回の催しでは、上流域のダムを実際に体験してもらい、私たちの身近にある吉野川の良さを治水、利水面から実感することで、川が私たちの生活にいろいろな恩恵を与えてくれる源であるということを知っていただく。</p> <p>また併せて、水難事故防止講習会を開催し、川の特性を学び、「危険」をすることで、川で安全に活動するための最低限必要な知識を身につけることを目的とする。</p>	<p>吉野川上流にある早明浦ダムの内部に実際に入って見学することにより、水源やダムの役割等を学び、吉野川流域全体への関心を持たせる。</p> <p>また、水難事故防止講習を行い、川で活動する上での基礎的な知識を身につけ、セルフレスキュー等の実習を行うことにより、川に親しむための準備を行う。</p>	早明浦ダム	40名程度	平成29年8月5日	
	③ REUNION in SAMEURA (一部新規)	NPO法人さめうらプロジェクト・Bule☆Lake(ブレイク)	早明浦ダム	次代の若者達が水源地域(故郷)で活躍・成長できる環境をさめうら湖で創造する。	<p>① さめうら湖でウォータースポーツ体験(バナナボート、SUPなど)</p> <p>② ワークショップ</p> <p>③ 早明浦ダムの学習(水辺の安全対策に関する学習含む)</p> <p>④ 地域産品の試食会など</p>	高知県土佐町さめうら湖	約30人	平成29年8月	



区分	イベント名	主催	河川名	目的	内容	開催場所	参加予定人数	開催日	
助成事業	④ 蛭湖まつり (継続)	蛭湖まつり実行委員会	中筋川	蛭湖まつりは、中筋川ダム及びその周辺において行われるイベントで、河川流域の人々の交流の推進を図り地域の活性化に寄与することを目的に平成8年から開催しており、今年で22回目の開催となります。また、ダム見学会等のイベントを実施することにより、来場者に河川やダムに親しんでもらいながら、治水・利水・環境事業に対する理解を深めてもらうとともにダム事業の理解を得ることも目的としています。	ダム内部見学会、ダム事業等のパネル展示、地元小学生による中筋川ダムの絵画展とその表彰式、森林・植物・鳥類・魚等の環境関連のパネル展や自然観察会、警察や消防といった地元防災機関の防災イベント 他	中筋川ダム及び周辺	2,500～3,000人	平成29年10月頃	
	⑤ 朝霧ロードイルミネーション (継続)	朝霧ロードイルミネーション実行委員会	肱川	野村町内の団体等地元住民が集まった「朝霧ロードイルミネーション実行委員会」によるイルミネーションを開催する事により、ダムの役割への理解や地域振興及び水源地域の活性化、流域内外の交流と連携を図っていきます。	野村ダム公園、西予市乙亥会館・野村町内国道沿いへのイルミネーション設置・イルミネーション点灯式の開催	野村ダム	16,000人 (期間中)	平成29年11月10日～平成30年1月8日	

(5) H29年度 役員改選(案)

● 役員

役職	役員名	住所 [ 電話 ]	改 非	新
会長	鈴木 幸一			
副会長	三谷 健			
	武藤 裕則			
顧問	三井 宏			
	(一社)四国クワイエット協会 顧問 福田 昌史			
理事	井下 俊作			
	菊池 弘美			
	公文 洽夫			
	大谷 博信			
	(一社)四国クワイエット協会 理事長 工藤 建夫			
	四国治水期成同盟連合会 幹事長 上田 信幸			
	四国電力(株)電力輸送本部 総括グループリーダー 山野上 守			○
	(財)河川情報センター高松セ ンター所長 近藤 秀樹			○

監 事	香川県河川協会 事務局 佐柳 和宏			
	電源開発(株)西日本支店 支店長代理 斉藤 文彦			

● 運営幹事

運 営 幹 事 名	住 所 [ 電 話 ]	新
四国電力(株)電力輸送本部 総括グループリーダー 山野上 守		○
電源開発(株)西日本支店 支店長代理 斉藤 文彦		
公文 洽夫		
(株)東京建設コンサルタント四国支社 支社長 五藤 隆彦		
香川県土木部 河川砂防課長 杉峯 正夫		
四国地方整備局河川部 河川情報管理官 中岡 浩三		○

● 参 与

参 与 名	住 所 [ 電 話 ]	新
徳島県県土整備部 河川整備課長 久米 正浩		
香川県土木部 河川砂防課長 杉峯 正夫		
愛媛県土木部 河川課長 馬越 洋一郎		○
高知県土木部 河川課長 岩崎 哲史		
四国地方整備局河川部 河川情報管理官 中岡 浩三		○

(6) その他

1) 課題への対応方針 (案)

(省略)

2) 会員の動向

○平成 28 年総会時点

一般会員 113 名

特別会員 77 名

計 190 名

○平成 29 年 3 月末時点

111 名

76 名

187 名